

リニアで得ある人損ある人

数字でみる リニアと私たちの暮らし

リニアのような巨大インフラ事業は、今後数十年にわたって社会的・経済的に影響をもたらします。その影響には、国全体と地域と二つの側面があり、それぞれに対してどのようなプラス・マイナスがあるのでしょうか。その議論のためには具体的な「数字」で捉えることが重要だと思います。この講演ではリニアのさまざまな側面を評価する数字を示したいと思います。

環境経済研究所(技術士事務所)代表
交通権学会会長

上岡 直見さん



(かみおか なおみ)

環境経済研究所(技術士事務所)代表

交通権学会会長、法政大学非常勤講師(環境政策)

2000年まで化学プラント関係の企業に勤務、安全性評価等を担当

市民の立場から交通・環境・エネルギー問題を研究

著書『鉄道は誰のものか』緑風出版、2016年その他

●報告: 「ストップ・リニア! 訴訟」弁護団・JR東海労組

11月20日(日)

午後1時30分~4時

場所: ソレイユさがみ セミナール1

JR横浜線、京王線「橋本駅」北口徒歩3分 (イオン橋本店6階)

●資料代500円

主催: リニア新幹線を考える相模原連絡会 代表 浅賀きみ江 090-4378-9257